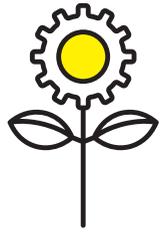


はやぶさラボ

隼Lab.を 通じた 地域の 起業支援!



鳥取県八頭町から始まる
新たなチャレンジの場



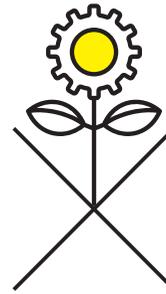
若者人口の流出や経営者の高齢化による廃業などを背景に地域の事業者数が減少するなか、地域の特性や魅力を活かした地方での起業に注目が集まっています。当行では、隼Lab.と連携し、地域の持続的な発展を目指す起業支援の取組みを行っています。



廃校を活用した起業支援の拠点「隼Lab.」(八頭町)

起業者のメリット

- 地域の魅力、特性を活かした地域ならではのビジネスが展開できる
- 都市圏に比べ、家賃や諸経費などランニングコストが低く抑えられる
- 自治体の補助金など様々な支援が受けられる
- 豊かな自然に囲まれた環境で働ける



地域のメリット

- 新たな企業の参入により地域の産業が活性化
- 地域資源の活用が行われ、地域の魅力が発信できる
- 雇用が増加・多様化し、若者の流出の抑制が期待される

起業を支援し、将来の地域を支える企業を育成する地域づくり

2018年10月からは、
起業スクールも開校

経営塾 「隼アカデミー」



隼Lab.のオフィスに入居した企業は**13社**、
うち**4社**が隼Lab.のオープン後に起業(18年10月現在)
起業者のさらなる増加に向けて、隼アカデミーがスタート!

廃校を活用した起業支援の拠点 「隼Lab.」(八頭町)への支援

- 運営会社の事業計画策定支援および共同出資
- 行員の派遣や監査役の就任による人的支援

起業支援に関するセミナーを開催



鳥取銀行 地方創生フォーラム

岡山県西粟倉村で、地域資源を活かした起業である「ローカルベンチャー」の促進に尽力した(株)エーゼロ代表 牧大介氏を迎え、起業を支援する地域づくりについて講演しました。



鳥取銀行 & 日本財団 イノベーションフォーラム

(株)HEART CATCH代表 西村真理子氏を迎え、最先端のテクノロジーを活用した世界の起業事例を紹介。クロストークでは鳥取市出身の起業家(株)ALE代表 岡島礼奈氏などのゲストが参加者と意見を交わしました。

入居企業の起業をサポート

入居企業の起業事例



会社名: あきんど太郎

事業: 地域商社、商品開発企画、経営コンサルティング
とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点でマネージャーを務めた経験から、地元中小企業に必要な機能を持つ地域商社の起業を決意。小ロットでも付加価値を高めて販路を開拓し、魅力ある地域産品を県外に売り込む。



会社名: Ippo-Lab (イッポラボ)

事業: 木製の知育玩具販売、工作イベントの開催

政府開発援助(ODA)PJで世界各国に学校を作る事業を経験。2018年に鳥取市にUターン。隼Lab.内の社会的インパクト投資会社「ネクストソフト」の従業員をしながら起業。鳥取県産の木を使った積み木など、木製のおもちゃをインターネットで東京などに販売する。商品の売上やイベント参加費の一部を使い、開発途上国の子どもたちに学習道具を提供する活動を行う。